

## 総務常任委員会

令和7年度幸手市一般会  
計補正予算(第11号)  
(議案第9号)

**問** ふるさと創造資金が950万円の減額となっているが、シタイプロモーション映画作成事業への影響はないのか。

**答** ふるさと創造資金の減額については、映画製作事業に係る補助率の見直し等によるもの。クラウドファンディングやふるさと納税、企業協賛等により財源は確保されており、事業への影響はない状況である。

**問** 郷土資料館脇プール解体工事設計業務委託料の内容について。

**答** 郷土資料館脇プールはフェンス破損や雨水滞留など老朽化が進んでおり、個別施設計画に基づき解体予定とされていることから、解体費用を算出するための設計業務を行う。また解体後は更地とし、活用方法は今後検討していく。

令和8年度幸手市一般会  
計予算  
(議案第15号)

**問** 地方消費税交付金は大きな歳入となっているが、主によどのような事業に充当されるのか。

**答** 地方消費税交付金は、一般財源分と社会保障財源分に分かれており、一般財源分は特定の充当先はないものの、社会保障財源分については、障害福祉支援費、生活保護扶助費、保育所運営費、後期高齢者医療費などへ、事業規模に応じて充当している。

**問** 議会費の旅費積算根拠は。また各常任委員会の随行人数は。

**答** 議会費の旅費は、行き先が未定の場合は幸手から名古屋までの旅費を基準として、インターネット上の運賃をもとに算出しており、ICカード運賃による最安ルートで積算している。随行人数は2人で計算しており、1人は事務局長、もう1人は担当職員。議会広報編集委員

会については、局長と担当職員が2人いるため、3名で計上している。

**問** 現在無料としている電気自動車充電料金はどの程度見積もっているのか。

**答** 電気自動車の充電料金については、現在無料で開放しているが、電気料金としては令和5年度で約30万円、令和6年度で約80万円程度の支出となっている。

**問** 吉田幼稚園跡地利用促進事業の中に修繕費が含まれているが、今後の計画に対してどのような関連があるのか。

**答** 修繕費については、浄化槽の故障など老朽化への対応として計上したものである。今後は優先交渉権者との協議を進めながら、売却に向けた測量等を実施している。

**問** 先進地視察研修補助金の内容について。

**答** 先進地視察研修補助金は、職員がグループで先進事例を視察する際に、1組4人まで、1人当たり5万円を上限に補助す

る制度である。申請に基づき支出するものであるが、直近では令和元年度に実施されて以降、利用の実績はない。

幸手市議会政務活動費の  
交付に関する条例の一部  
を改正する条例  
(会議案第1号)

**問** 政務活動費を月額1万円から3万円することについて、議員全員に対してどのように意見調整をおこなったのか。

**答** 政務活動費の増額については、以前から増額を求める声があり、提案に当たっては各議員に直接または電話等で趣旨を伝え、全議員に議案提出の意向を知らせた。(提出者議員)

**問** 政務活動費を月額1万円から3万円にした根拠は。

**答** 政務活動費を3万円とする根拠については、近隣自治体の水準を踏まえるとともに、研修費や旅費の増加により議員活動に必要な経費が増えていることから、十分な調査研究が行える額として月額3万円が妥当と判断した。(提出者議員)

# 文教厚生常任委員会

## 幸手市空家等の適切な管理に関する条例 (議案第5号)

**問** 条文中の必要最小限度の措置とは何を指すのか。

**答** 例えばスズメバチの巢の除去など、生命・身体への危険が差し迫った場合に、市がやむを得ず行う応急措置である。

**問** 所有者不明の場合の費用負担は。

**答** 請求できない場合は市が負担した事例がある。

**問** 平成26年条例第13号との違いは。

**答** 国の空家等対策特別措置法により措置は法律で運用し、市の条例では責務や緊急安全措置など法律にない事項を定めたものである。

### 【ワンポイント解説】

#### ■空家の適切な管理とは？

全国で空き家の増加が課題となる中、国の法律に基づき本市でも条例を改めました。空き家を放置すると、倒壊や防犯面など周囲に影響を及ぼすおそれがあります。このため所有者には適切な管理が求められ、危険な場合には市が緊急的な安全措置を行います。また、管理が不十分と思われる空き家については、市民から市へ情報提供を行う仕組みも位置づけられています。地域全体で安全・安心な環境づくりを進めるものです。

## 幸手市国民健康保険税条例の一部を改正する条例 (議案第7号)

**問** 子ども・子育て支援納付金の内容と負担の仕組みはどのようなものか。

**答** 子ども・子育て支援納付金は、少子化対策の財源を社会全体で支えるために新たに設けられるものです。

子どものいる世帯の負担が増えないよう、18歳以下の子どもにはこの負担をかけず、18歳以上の被保険者が支え合う仕組みとなっております。本市では令和8年4月から、所得割0・25%、被保険者均等割1500円、18歳以上の方に係る均等割100円をお願いする内容です。

## 令和7年度幸手市一般会計補正予算(第11号) (議案第9号)

**問** 消防費における庁用器具費の内容と設置場所は。

**答** 災害に使うトイレやテント、つい立てを購入し避難所となる小中学校に設置する。

**問** 西公民館の工事内容は。

**答** 空調設備の部品が劣化しているため交換し、エアコンが止まらないようにする。

**問** 粗大ごみ処理施設の工事内容は。

**答** 可燃物搬送コンベアの劣化に伴い交換し、施設停止を防ぐための工事。

## 令和8年度幸手市一般会計予算 (議案第15号)

**問** 駅の防犯カメラの設置内容は。

**答** 幸手駅の東口、西口にそれぞれ2基ずつ、計4基を想定している。

**問** 子育て応援ハッピーギフト事業の内容は。

**答** 未就学児1人当たり2万円のデジタル商品券を配布し、はがきで案内、電子申請後にコード送付。5月に案内し最短7月頃配布。市内業者で使用予定で、ドラッグストアやスーパーも対象となり得る。

**問** 学校給食費補助金の内容は。

**答** 小・中学校の給食費無償化に伴い、食物アレルギーや宗教上の理由で給食を食べず弁当持参の児童・生徒を対象に補助を行う予定である。

**問** RSウイルスの定期接種の対象と内容は。

**答** 妊娠28〜37週の妊婦対象、接種により胎児へ抗体が移行し出生時からの感染予防となる。

# 建設経済常任委員会

## 幸手市水道事業給水条例の一部を改正する条例 (議案第8号)

問 改定額の算定根拠は。

答 今回の水道料金改定は、5年間で必要となる経費を水道料金でまかなうための措置。不足する場合には、どの程度の値上げが必要かを算定し、料金を改定している。34・3%の改定をすることで賄い切れるということになっている。

## 令和7年度幸手市一般会計補正予算(第11号) (議案第9号)

問 木造住宅耐震診断資金補助金10万円減額の根拠は。

答 住宅の耐震化においては、診断と改修それぞれに補助金制度がある。以前は、耐震診断に5万円、耐震改修に20万円の補助金が計上されていたが、申請がなかったため、この予算は全

額減額された状況である。

問 公園施設長寿命化工事2800万円の内容は。

答 高須賀池公園では、老朽化したスチールと樹脂製の複合遊具を、安全確保のため新しい複合遊具に交換する計画。この新しい複合遊具には、滑り台やジャングルジムのような登る要素が組み合わされており、大規模な施設となる予定。

## 令和8年度幸手市一般会計予算 (議案第15号)

問 ハッピーエール応援券発行事業の内容は。

答 ハッピーエール応援券は、1人5000円の商品券を7月中旬から下旬にかけて、世帯主様に向けて郵送する予定で進めており、使用期間については8月1日から10月31日を期間としている。

問 道の駅基本構想策定業務委託料1348万5000円の内容は。

答 新たな道の駅の基本構想策定は、令和7年度から2か年をかけて進める。この取り組みは、埼玉県が令和4年度に事業化した都市計画道路「惣新田幸手線バイパス」の整備が契機となっている。他市町の事例では、構想策定から事業実現までに約10年を要することもあるため、この機会を捉えて業務に着手した。

## 令和8年度幸手市幸手駅西口土地区画整理事業特別会計予算 (議案第19号)

問 国庫補助金が前年度の7350万円から3711万円へと3639万円減額された理由は。

答 毎年、個別の事業内容や規模が異なるため、それに伴い必要な事業費も変動する。また、国庫補助金の交付が以前より厳格になっている。そのため、予算編成時も交付される額を厳しめに想定して予算を組む必要が

あり、結果的に予算額が減少している。

## 令和8年度幸手市水道事業会計予算(第1号) (議案第20号)

問 水道事業料金徴収業務委託料の金額根拠は。

答 水道事業料金徴収等業務委託料について、当初予算と現在の計上額に大きな乖離がある。令和7年度当初予算では4499万円であるが、今回計上されているのは6779万3000円です。この差額は、令和7年第4回定例市議会で設定された3年間の債務負担行為(長期継続契約)に伴うもので、その1年間の年割額を予算化したもの。しかし、2月25日の入札の結果、1年間の経費は5544万円に圧縮された。

